

2015年11月4日

東急不動産株式会社
東急不動産SCマネジメント株式会社

あべのキューズモール・あまがさきキューズモール 開業後初の大規模リニューアル！！ 全体の約4割にあたる合計約160店舗対象

東急不動産株式会社(本社:東京都港区、社長:植村 仁)および東急不動産SCマネジメント株式会社(本社:東京都港区、社長:土屋 光夫)は、運営・管理するショッピングセンター「あべのキューズモール」および「あまがさきキューズモール」の開業後初※となる大規模リニューアルを、2016年春から夏にかけて実施します。

※あべのキューズモールは2011年4月、あまがさきキューズモールは、COCOEあまがさき緑遊新都心として2009年10月開業

キューズモールは、「街は、おおらか。人は、ほがらか。」のブランドコンセプトのもと、地域に根ざした施設を目指しています。今回のリニューアルでは、地元の方の利便性を高めるのと同時に、多世代の方が楽しめる施設となることで、さらに愛される地域密着のオンリーワン施設を目指します。



■ リニューアルのポイント

①開業後初となる、同時期・大規模リニューアル

◎あべのキューズモール・あまがさきキューズモールともに、開業後初となる大改装を同時期に実施。
あべのキューズモールは、約250店舗の4割にあたる約100店舗を、あまがさきキューズモールは、約140店舗の4割にあたる約60店舗を段階的にリニューアルオープン(改装・移転含む)します。

②大型店・専門店の拡充

◎多世代に人気の集客の核となる中～大型店を増強し、地元の方の利便性を高めます。
あべのキューズモールの核テナントであるSHIBUYA109ABENOもリニューアルします。
あまがさきキューズモールは、阪神百貨店の2階部分を専門店ゾーンに拡張し、大型店が入店予定です。

③メインターゲットであるファミリーへの訴求、快適環境の整備

◎あべのキューズモールには、子供の遊び場<キューズランド>を新しく導入。
あまがさきキューズモールには、昨年先行オープンした<キューズランド>の周りにキッズ向けの店舗を集積したファミリーゾーンを形成するなど、ファミリー・親子3世代で利用できる環境を整備し、提供します。
◎わかりやすさ、見やすさを追求した館内サインや照明などを採用し、より快適な空間を提供することでお客様の回遊性を高め、長く滞在いただける施設づくりを行います。

■キューズモールについて

キューズモールは、東急不動産および東急不動産SCマネジメントが運営・管理する、大型店舗と多数の専門店からなるモール型ショッピングセンターの統一ブランドです。“街は、おおらか。人は、ほがらか。”のブランドコンセプトのもと、各地域に根差した施設となることを目指し、周辺地域に住む方や近隣で働く方に、心を通わせる「あったかいコミュニケーション」の場を提供します。

<施設概要>

■あべのキューズモール

2011年4月、あべのマーケットパーク・キューズモールとして開業し、2013年10月のブランド統一で、あべのキューズモールに名称変更しました。

1日乗降客数70万人のターミナルに隣接し、店舗数は約250店舗、2014年度の売上は約451億円、来場客数は年間約2810万人を有する(売上、来場客数ともに過去最高)大型商業施設です。

所在地	大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋1-6-1	
店舗数	約250店舗	
営業時間	物販10:00~21:00 3Fフードコート10:00~22:00 4Fレストラン11:00~23:00 ※一部店舗により異なる	
代表TEL	06-6556-7000	
公式HP	http://qs-mall.jp/abeno/	
アクセス	JR大阪環状線・阪和線・関西本線「天王寺」、近鉄南大阪線「大阪阿部野橋」、大阪市営地下鉄御堂筋線・谷町線「天王寺」・谷町線「阿倍野」、阪堺電車上町線「天王寺駅前」(路面電車)各駅前	

■あまがさきキューズモール

2009年10月にCOCOEあまがさき緑遊新都心として開業後、2013年10月のブランド統一で、あまがさきキューズモールに名称変更しました。

阪神間有数のターミナル立地において、店舗数は約140店舗、2014年度の売上は約226億円、来場客数は年間約1308万人に上ります(売上、来場客数ともに過去最高)。

所在地	兵庫県尼崎市潮江1-3-1	
店舗数	約140店舗	
営業時間	物販10:00~21:00 飲食11:00~23:00 ※一部店舗により異なる	
代表TEL	06-6493-5583	
公式HP	http://qs-mall.jp/amagasaki/	
アクセス	JR神戸線・宝塚線・東西線「尼崎」駅北口直結	